

えくび通信

令和七年八月号（第八十六号）

恵久美を元気にする会
090-3184-4467

カラー版は
こちら



田と用水路の「生き物教室」

恵久美環境保全会



今年の恵久美環境保全会主催の水生生物ウォッチングは二回目の田と用水路の生き物観察として、令和七年七月六日に行われました。

水生生物ウォッチングは今年が四年目になりますが、生物観察が徐々に難しくなっているように感じられ、日程と場所の選定には環境保全会の協力が欠かせません。この観察会で私は生物の世界を実感してほしいと思っています。

生物の世界は私たち動物界、植物界、菌界、原生生物界、原核生物界の五つの王国



からできています。水生生物ウォッチングではその片鱗を観察することができます。計画では原核生物を染色して見つける、原生生物の代表としてゾウリムシを観察する、ゾウリムシの餌となる酵母菌も見てもらうように考えていましたが、生き物を採集物から選別することに時間がかかり、計画倒れになってしまいました。集会所に戻り、子達

の生き物選別を丁寧に指導できなかつたことを反省しています。

田んぼの生き物ではカブトエビ、ホウネンエビ、ミジンコ、ヒメゲンゴロウの仲間の幼虫、コガムシの仲間の幼虫、チビゲンゴロウやコガシラミズムシの仲間、スクミリンゴガイ、オタマジャクシ、ヌマガエルを確認することができました。用水路ではオオカナダモ、ナミウズムシ、シマイシビル、カワニナ、サカマキガイ、ユスリカ、ミナミヌマエビ、メダカ、フナを確認することができました。実体顕微鏡をプロジェクターにつないでこれらの生き物観察したのですが、アシストが十分で



きなくて子達はあまり関心をもてなかつたようです。ミジンコ、ゾウリムシは顕微鏡をモニターにつないで見てもらうようにしましたが、染色して観察することまではできませんでした。

子達も私も不完全燃焼だったと思いますが、あたふたする私を環境保全会の皆さんがフォローして下さい、なんとか実施することができました。本当に有り難うございました。

元愛媛大学教育学部名誉教授

家山博史



恵久美集会所西側のふれあい花壇に暑さにも負けず白、赤、桃の日々草が満開です。



今年もにこにこサロンさん手作りの「七夕飾り」が猛暑の中、涼感を誘っています。

「夏二題」

子ども達も参加。恵久美ラジオ体操会

今、恵久美グラウンド（通称・えくグラ）では、昭和の良き風景が甦っています。「おはよう！」「おはようございます」大人達と子ども達のあいさつ。そのうち、6時30分になるとラジオから「おはようございます」に「おはようございます」と子ども達が元気よく応えます。まずは、指導員・大政敏夫さん（主宰・岡田東）のリードで「新しい朝が来た 希望の朝だ喜びに胸を開け」とラジオ体操の歌から。「両手を腰に」とラジオから聞こえてくると、大人も子ども達も一緒になって体操が始まります。第2体操の頃になると、歌詞のように「健やかな胸を香る風」が心も体もほぐしてくれます。



（山本正司）

のふれあいを楽しむ恵久美ラジオ体操会は、まさに昭和30年代を思い起こさせる懐かしい風景です。最高齢の清水敏男さん（81歳・向居西）は「毎朝、ラジオ体操を継続することで運動習慣が付き、体調にいいことが実感できる。子ども達からはパワーをもらって素晴らしい」と。

恵久美ラジオ体操会は、恵久美コミュニティの「絆」を深める新たな試みとして、少しずつですが共感を呼んでいるようです。

いざという時にもそうじゃない時にもこのアプリ！

小林防災士の防災情報

夏休みだと遠い所までお出かけする機会も増えると思います。夏休みは大いに楽しんでもらいたいのですが、ニュースではあまり報道されなくなりましたが（7月21日時点）現在もトカラ列島近海での地震は続き震度1以上の地震は2100回を越えました。トカラ列島で大きな地震が起きても四国まで津波が来る可能性は極めて低いとされていますが、南海トラフ地震がいつくるか分からない今！お出かけの時にも津波に対する備えはあって損はありません。

皆さんは海水浴場で津波の危険を知らせる「津波フラッグ」



グ」は知っていますか？長方形を四分割した赤と白の格子模様の旗でライフセーバーのいる海岸などに設置が進められています。近場ですと、伊予市の五色浜や双海の海岸や北条の風和里の海岸などにあります。耳の不自由な人にも目で危険を知らせるために氣象庁が推奨しています。この旗が見えたら速やかに高い場所に逃げましょう。地元でもない場所でも高い場所なんてわからないよと言う方はぜひ「全国避難所ガイド」というスマホのアプリを入れておいて下さい。このアプリがあればお出かけに行く車内で3分あれば事前に避難場所がわかります。そして避難所までのナビゲート機能もついていいますので知らない道でも迷わず避難場所にいきます。能登の地震は正月で多くの観光客もいる時でしたね。旅先で交通手段が無く避難場所もわからない時にこのナビゲートがあればとりあえずは安全な場所まで避難出来ますので心強い味方になってくれます！

災害に遭遇しなくても、旅

先でお子様と一緒に避難場所を確認する事で家族の防災意識も高まる良い機会だと思えます。すぐ活用ください。

（恵久美防災士 小林祐介）

恵久美の夏を、一緒に盛り上げよう！参加者募集。

10月の秋祭りと11月の文化祭にむけて獅子舞の練習を8月10日より開始します。

小さなお子様から学生さん社会人も誰でも参加できます。獅子舞は獅子に入る人、狩人、太鼓をやってもらいます。恵久美の伝統を楽しんでみませんか？練習は日曜日の19時から1時間程度集会所でやっています。見学も随時来てください。練習風景や本番などを紹介しているInstagramもありますので質問等あればそちらのDMか郷土民芸部のメンバーまでお声かけください。

（小林祐介）

獅子舞の練習風景や本番が見れるInstagram▼

